

一般質問

～10人の議員が市政を問う～

P11 平方 嗣世 議員

- 官製談合対応

P11 星野 安久 議員

- 変わる支所機能とその影響は
 - ・どう変わる支所機能とその影響は
 - ・要望にこたえた空きスペース利用を

P12 安カ川 信之 議員

- 保育料、第3子から完全無料化を
 - ・妊娠出産包括支援を
 - ・地域包括ケアシステムを

P12 山崎 雄平 議員

- 国指定史跡黒井峯遺跡について

P13 篠田 徳壽 議員

- 公共施設等総合管理計画の今後の対応について
 - ・子育て環境の充実について
 - ・バス路線の充実について

P13 加藤 幸子 議員

- 消滅都市論を打破するためには市民サービスを充実させること

P14 角田 喜和 議員

- 官製談合市長の任命責任は
 - ・スラグ撤去と弁護士費用は

P14 今成 信司 議員

- 今後の渋川市について

P15 南雲 鋭一 議員

- 合併10年・新市建設計画の現状
 - ・合併特例債事業は
 - ・(仮称)東部共同調理場計画は

P15 中澤 広行 議員

- 田用水取水せき改良と除雪機導入
 - ・湯中子地区田用水取水せきの改良
 - ・小型除雪機導入の提案

平成27年6月定例会の日程(予定)

平成27年6月市議会定例会の日程は次のとおり予定しています。

6月12日(金)・15日(月) 本会議(開会・議案上程)
16日(火)・17日(水) 本会議(一般質問)
18日(木)・19日(金) 常任委員会
22日(月) 予算常任委員会
24日(水) 本会議(表決・閉会)

一般質問



官製談合対応

平方 嗣世 議員

質問 全国的に例のない特別職の官製談合は、市の大切な財産である「市民の信頼」を失った。理性とモラル不足の人材登用が原因。市長は任命責任者として、今回の事件をどう考えているのか。

市長 市民の皆さまに多大なご迷惑とご心配をお掛けし、心より深くおわび申し上げます。2月27日に副市長を解職しましたが、今後は一日も早い信頼回復に職員一同取り組むとともに、事件の全容解明に向け捜査に全面的に協力します。

質問 新聞では地元以外の副市長



市民の信頼回復を目指す市役所

2人制の含みを報じている。出身や数ではなく人物の問題。事件の重大さを差し替えている。市長の任命責任は謝罪だけなのか。

市長 今回の事件と副市長の2人制については関係ありません。市長の任命責任は大変重いものがあると感じており、市民の皆さまに対し、しっかりと約束を果たすことが責任の取り方だと考えています。

質問 副市長の逮捕は任命責任による市長の辞職へ波及するのが全国の例。政治家市長の最も政治家らしい振る舞い方は任命責任を取り、一度市長を辞職した上で堂々と再度立候補し、市民の信を問うことが市民目線に立つ政治家の姿と思うが考えは。

市長 任命責任者としての責任はありますが、市民の幸せと渋川市の発展のために誠心誠意、約束した多くの課題を実現するということが私の仕事でありますので、その仕事をしっかりとやり遂げることが、市民に対する私の責任の取り方であると考えています。



変わる支所機能とその影響は

星野 安久 議員

どう変わる支所機能とその影響は。
質問 行政事務の合理化を目的に4月1日から各支所が、行政センターとして規模の縮小が図られるようだが、支所機能はどう変わるのか。

企画部長 行政センターは、窓口サービスに特化した事務事業を所管する組織となり、地区関係団体との調整を主要業務とする地域振興係と窓口業務を主要業務とする市民サービス係の2係体制となります。

質問 支所機能の縮小は、行政サービスの低下をはじめ、地域に及ぼす影響が心配されます。閉庁時の窓口対応はどうするのか。また地域に迷惑の掛からない配慮はできるのか。

企画部長 閉庁時の日直は廃止します。自治会説明や広報による周知を図りました。支所業務集約にあたっては、その対応策として、本庁に地区担当係を設置することや市政相談員の配置等、地域住民へのサービス低下を来さない

よう十分配慮します。
要望にこたえた空きスペース利用を。

質問 職員数の減少に伴う事務所の空きスペースは、どのような利用を図るのか。地域の要望にこたえられるのか。

企画部長 空きスペースについては、今後、それぞれの状況に応じた活用を検討する必要があります。行政センターは庁舎であることから、その利用には庁舎管理規則の規制を受けますが、地元からの要望には内容を精査のうえ、検討したいと考えます。



スタートした行政センター